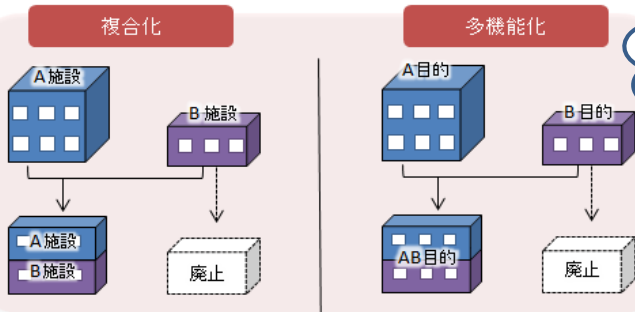


# 篠ノ井地区の公共施設について考える 市民ワークショップ開催のお知らせ

人口減少、少子高齢化が進展する中、地域の賑わいやまちづくり、世代間交流などにつながる、公共施設の「量」と「質」の見直しが求められています。

そこで、これからの「篠ノ井」の、篠ノ井駅周辺の市有施設を中心に、みんなで考える、市民ワークショップを開催します。



施設の集約化で  
「にぎわい」づくり

複合化・多機能化による  
「多世代交流」

主催者：長野市

(担当：公共施設マネジメント推進課、篠ノ井支所)

協力：篠ノ井地区住民自治協議会

参加者：約40名(公募メンバーほか)

	開催日	内容(予定)
第1回	8月6日(日)	オリエンテーション、グループワーク
第2回	8月27日(日)	グループ討議① テーマ：公共施設に求められる機能、必要なサービス等
第3回	9月10日(日)	グループ討議② テーマ：篠ノ井駅周辺の公共施設再配置の将来像
第4回	9月23日(土)	グループ意見発表、まとめ

いずれも時間は午後2時から4時まで、場所は「篠ノ井公民館」です

## ◇◇ ワークショップのねらい ◇◇

公共施設見直しの計画策定前の段階から、市民の皆さまと市が一緒に検討する、地域の公共施設に関する試みです。

様々な意見を自由に出し合っただき、各グループからの提案を、今後の公共施設再配置検討のたたき台にしたいと考えます。

なお、対象施設の整備方法や存続廃止などを決める場ではありません。

## 【お問い合わせ先】

公共施設マネジメント推進課

電話：224-7592

篠ノ井支所 電話：292-2590

ワークショップは公開で  
す。興味のある方は、  
ぜひお越しください。

裏面もご覧ください

【ワークショップの全体テーマ】

①篠ノ井地区公共施設整備、②南部図書館の移転改築、③篠ノ井駅周辺の活性化対策

## 篠ノ井地区 市民ワークショップの主な検討対象施設

施設名称	経過年数	延床面積 (㎡)	施設名称	経過年数	延床面積 (㎡)
篠ノ井西小学校	43	8,711	篠ノ井体育館	37	916
通明小学校	34	7,687	茶臼山屋内運動場	29	787
篠ノ井西中学校	25	11,108	茶臼山市民プール	43	162
篠ノ井東中学校	28	9,289	ふたば園	31	171
篠ノ井公民館川柳分館	14	450	篠ノ井愛の樹園	38	279
篠ノ井中央人権同和教育集会所	32	132	子供の園保育園	35	499
南部図書館	38	2,131	西部保育園	7	1,097
南部勤労青少年ホーム	36	1,034	中央保育園	41	859
南部働く女性の家	28	697	篠ノ井西児童センター	36	300
篠ノ井こども広場	49	551	篠ノ井中央児童センター	43	317

経過年数は平成29年4月時点です

※ 現在の篠ノ井支所、篠ノ井公民館、中央分室、老人福祉センターについては、「(仮称)篠ノ井総合市民センター」として整備中ですので、検討対象施設からは除きます。

**RISTEX** 社会技術研究開発センター  
Research Institute of Science and Technology for Society

～社会との協働が生む、社会のための知の実践～

## 篠ノ井地区市民ワークショップは BaSSプロジェクトとの共同事業です

長野市は、「地域を持続可能にする公共資産経営の支援体制の構築(=BaSS)」プロジェクトの研究代表者 前橋工科大学堤洋樹准教授と連携協定を締結しています。

堤准教授は、昨年度芋井地区で開催した市民ワークショップでアドバイザーを務めており、今回の篠ノ井地区の市民ワークショップでは、共同研究代表者として、公共施設マネジメント推進の視点から、さまざまな助言をいただきます。

また、信州大学工学部建築学科の寺内美紀子准教授と信州大学生も、ワークショップに参加する予定です。

(左は、平成29年1月12日連携協定締結式の写真です)

「BaSSプロジェクト」は、国立研究開発法人 JST科学技術振興機構 社会技術研究開発センターにおける「持続可能な多世代共創社会のデザイン」研究開発領域で、平成28年度に採択されたプロジェクトです。



### 開催の都度、回覧でお知らせします。

毎回、ワークショップの開催結果等について、回覧でお知らせします。ご意見など、遠慮なく、お聞かせください。

←「マンガでわかる！公共施設等総合管理計画」に登場する、長野市の公共施設マネジメント推進のマスコット、長野家のネコ「ミーコ」です。

「ミーコ」の生みの親は、篠ノ井地区の『長野俊英高等学校 漫画研究部』の皆さんです。